

# 国語科 中学校1年

単元名 古典との出会い  
「今に生きる言葉」  
光村図書「国語1」

## 単元の流れ（全9時間）

### 第1次【第1時】

#### 主な学習内容

- ・学習の目標・計画にしたがって、見通しをもつ。
- ・故事成語について理解する。
- ・「矛盾」を音読し、漢文独自の言い回しを学ぶ。

「活用」の力育成のために  
漢文独特のリズムや言い回し  
をしっかりと身に付ける。①

### 第1次【第2時】

#### 主な学習内容

- ・音読を繰り返し、暗唱する。
- ・教科書の故事成語の意味を辞書で調べ、文を作る。

ワークシートはこちら

CLICK

### 第2次【第3・4時】(本時)

#### 主な学習内容(図書館の利用)

- ・新聞を題材に故事成語の使用例を探す。
- ・使用されている故事成語について調べる。
- ・「紹介カード」にまとめる。

「紹介カード」  
はこちら

CLICK

「活用」の力育成のために  
必要な資料を利用する。②

#### 「活用」の力育成のために

第3次にすぐにつなぐのではなく、時間を空けることで  
故事成語への理解や関心の深まりを図る。

### 第3次【第5～7時】

#### 主な学習内容

- ・ワークシートをもとに、「故事成語の  
表現効果」について研究計画を立てる。
- ・研究結果をまとめる。

ワークシートはこちら

CLICK

「活用」の力育成のために  
故事成語の表現効果について仮説  
を立て、実証の方法を考える。③

### 第3次【第8・9時】

#### 主な学習内容

- ・研究発表会を行い、相互評価を行う。
- ・「振り返りシート」を用い、発表会の振り返りを行う。

「活用」の力育成のために  
グループで調べたり、話し合ったりして、発表の質を高める。④

CLICK

「活用」の力育成のために  
根拠を明らかにしながら、グループの考えを  
発表したり、発表を評価したりする。⑤

振り返りシートはこちら

### 単元目標

- 故事成語に関して調べ、現代に生きるものの見方や考え方を理解する。
- 研究計画を立て、課題について調べ発表のための資料にまとめる。

### 単元構成の意図

- ・漢文独特のリズム、言い回しに触れることで古典、とりわけ漢文の世界に興味・関心をもたせる。
- ・実際に故事成語が効果的に使用されている文例を知ること、自己の表現に取り入れる意欲を育てる。
- ・ワークシートを手がかりに、紹介カードを書いたり、グループで表現効果について調べたりして、故事成語についての理解を相互に深め合う。
- ・グループでまとめたことを根拠を明らかにしながら発表したり、自分のことばで書いたりして、考えを一層明確にする。

### 「活用」の力を育てる ポイント

- ①初見の漢文でも音読できるようになるため、漢文独特のリズムや言い回しをしっかりと身に付けさせる。
- ②目的に合わせて、必要な資料を活用させる。
- ③故事成語の表現効果について仮説を立て、実証の方法を考えさせる。
- ④アンケートなどの結果やグループ内の意見を総合し、質の高い発表にまとめられるよう話し合わせる。
- ⑤根拠を明らかにしながらグループの考えを発表したり、発表を評価したりすることで、説得力のあるプレゼンテーション能力を養う。

HOME

本時の流れへ